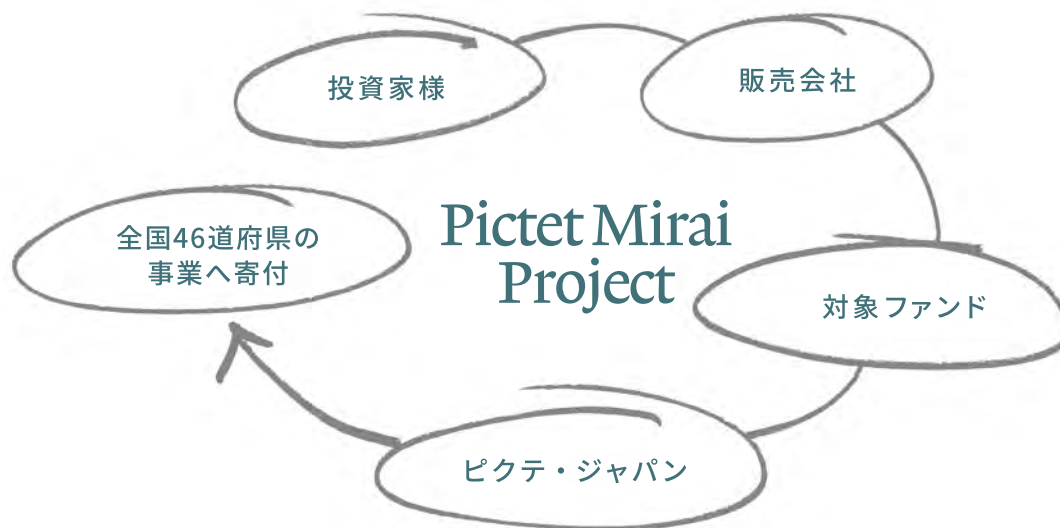


地域社会とつながる ピクテ・ミライ・プロジェクト

210余年の歴史を持つピクテ・グループは、
経営理念の中核にある「サステナビリティ」のもと、
さまざまな形で地域社会への還元に努めて参りました。

ピクテ・ミライ・プロジェクトは寄付を通じて日本の地域社会に還元し、
日本のサステナブルな未来に貢献する取り組みです。
ピクテ・ジャパンが受取る収益（信託報酬）の一部を、
対象ファンドの取扱い純資産総額に応じて配分し、
46道府県^注の地域再生計画に基づく事業に寄付します。



当プロジェクトの
主な寄付のテーマ



環境



教育



栄養



福祉



防災・復興

2022年度
寄付先事業例
山形県



東北農林専門職大学(仮称) 設置推進関係事業

山形県が、令和6年4月開学に向け認可申請中の「東北農林専門職大学(仮称)」は、理論に裏付けられた実践力と知識を備え、世界的な視点をもって情勢の変化に対応した経営戦略を構築できる、我が国農林業をけん引する農林業経営者の育成や、地域課題の解決に向けた研究を行うなどし、農林業を持続的に発展させるとともに地方創生に資するものである。

寄付先事業例のイメージ



基本設計パース



大講義室



ロビー

※上記はあくまでも寄付先事業例のイメージであり、実際とは異なる場合があります。

皆様の温かいご支援のおかげで、対象ファンドの金融機関における販売のお取扱いは全国各地に広がりました。

その結果、全国46道府県への寄付が実現可能となりましたことを心より御礼申し上げます。今後も長きにわたって共に歩んできたネットワークを通じて、地域の皆様にファンド等を通じた、持続可能な社会に向けての取組みを継続してまいります。

対象ファンド等の詳細は、
こちらをご覧ください。

